

使 河合町羽根にスケートパークがオープン われていない体育館を再利用

8月3日（金） 河合町羽根体育館

河合町羽根の使用されていない体育館を再利用して作られた、スケートパーク「シムジャスケートパーク」がオープンしました。

この日は、オープニングセレモニーが行われ、同パーク代表の吉田将さんやプロBMXライダーの大西勘弥選手、都竹市長らが出席しました。セレモニーでは、吉田さんと都竹市長のあいさつの後、大西選手によるBMXショーやスケートボード・BMXの体験会が行われました。

都竹市長は「河合町羽根の地域がいろいろな形で皆さんに知られて、有名なスケートパークになってもらいたい」とあいさつしました。



あいさつをする都竹市長

飛 市長とゲストによるトークショー 驛の歴史について語り合う

8月1日（水） 神岡町 船津座

「市長と共にふれあいトーク」が神岡町の船津座で開かれ、市の取り組みや現場の実情、課題を、テーマに沿って、市長やゲストがトークショー形式で語り合いました。

今回のテーマは「飛驒市の歴史」で、ゲストには、ディープな神岡の歴史を知る「神岡町の生き字引」と言われる茂利昌彦さん、古川町にある小島城をこよなく愛する現代の「小島城主」と言われる酒井敏三さん、女工に行っていたつばあちゃんから聞いた当時のようすを今に伝える「古川の語り部」、鮎飛定男さんをお招きし語り合いました。



ゲストとのトークショーの様子

地 飛驒神岡高校でRakuten IT School NEXT 地域課題を高校生が解決

8月3日（金）～5日（日） 飛驒神岡高等学校

飛驒神岡高校で8月3日から5日、楽天(株)による地域の課題を解決する新しいプログラム「Rakuten IT School NEXT」が開かれ、同校のビジネス系列3年生16人が参加しました。

このプログラムは、次世代を担う高校生が楽天社員と地域の課題に取り組んでいる人とともに、地域の課題について考察し、楽天のサービスや技術を活用した解決策を立案するもので、飛驒神岡高校では、「過疎先進地の魅力発信」をテーマに取り組みました。

今回の3日間のプログラムでは、初日に都竹市長から課題解決の考え方について特別レクチャーが行われました。2日目にはハツ三館の池田さん、山之村牧場の小菅さん、石橋自然農園の石橋さん、大坪酒造店の大坪さんの4人に飛驒市の魅力や困っていることなどをインタビューしました。その後、インタビューを参考に最終日に課題発見・課題解決のためのアイデアを発表しました。また、飛驒神サポーターの6人も加わり、生徒のサポートを行いました。

参加生徒たちは「課題を掘り下げていくのが難しかった」「普段の授業とは違ってみんなでアイデアを出し合うのが面白かった」と話しました。

今後、楽天社員とのコミュニケーションを通じて解決策を改良し、11月に校内発表を行う予定です。さらに、校内発表で選ばれた各校の代表チームは、12月に東京で実施予定の成果発表会で、プレゼンテーションを行います。



インタビューをする高校生



意見を発表する高校生

美 真夏の夜のコンサート 美しい音色で来場者を魅了

8月4日(土) 河合町 友雪館

東京フィルハーモニー交響楽団首席チェリスト金木博幸さんらによる「真夏の夜のコンサート」が友雪館で行われ、市内外の音楽ファン約100人がチェロやヴァイオリンなどの弦楽器やピアノなどの演奏を楽しみました。

コンサートの第1部は友雪館のアリーナで行われ、モーツァルトの「ピアノソナタK.521(4手のために)第1楽章」などを奏でた後、会場を移して第2部が吹き抜けの玄関ホールで行われました。第2部では、モーツァルトの「アイネ・クライネ・ナハトムジーク 第1楽章」などが演奏されました。来場者は床や階段に座ったりしながら、演奏に聞き入っていました。



コンサート第2部の様子

色 浴衣でファッションショー とりどりの浴衣で町を彩る

8月4日(土) 古川町 円光寺

古川町の町に魅せられた有志たちによる「飛騨古川色和衣～浴衣で縁日を楽しもう～」が古川町の円光寺境内で行われました。

このイベントは、「飛騨古川を日本一着物が似合う町」にするためのプロジェクトを行っている地元の有志らが企画し、今年で8年目になります。

この日、お昼から円光寺境内で縁日が行われ、お茶会、地元のバンドによる演奏や100人浴衣撮影会に続いて「お寺で浴衣ショー」なども行われ、暗くなったお寺の境内では、色とりどりの浴衣を着たモデルたちの幻想的な光景に目を奪われていました。



色和衣に参加した皆さん

市 市内の児童をふるさと子ども大使に任命 内4町を巡るバスツアー

8月6日(月) 市内各所

市内4町を巡るバスツアー「ふるさとこども大使になろう!～ふるさと巡りバスツアー～」が行われました。

この日は、市内の小学校4～6年の希望者34人が参加し、古川町のまつり会館や匠文化館で伝統的な大工の技術や祭について、宮川町ではアユ釣り名人の室田正さんらとアユの友釣り体験など市内各所を見学しました。

ツアー終了後、神岡町公民館で任命式が行われ、山中和紙で作成された任命証と名刺を都竹市長が児童ら一人ひとりに手渡しました。



ツアーに参加した児童ら

自 飛騨清流みやがわ鮎釣り大会が開催 然を楽しみ、飛騨を味わう

8月4日(土) 宮川町内

鮎釣りの腕前を競う「飛騨清流みやがわ鮎釣り大会」が宮川町の宮川河川で行われました。

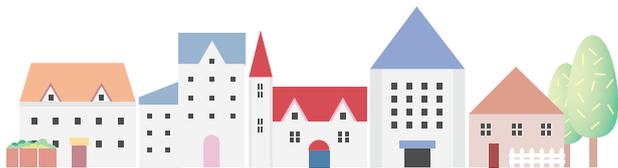
この大会は、昨年から行われており、今年で2回目の開催となります。

この日は、県内外から24人が参加し、2人1組のチームに分かれ、チームで時間内に友釣りで釣り上げた匹数で順位を競いました。

結果は、室田正名人と井下克彦さんのチーム「友八」が、計37匹を釣り上げて優勝しました。



表彰台に立つ室田さん(右)と井下さん(左)



大 高校野球決勝戦パブリックビューイング 大阪桐蔭高校へ熱い声援

8月21日（火） 市役所

第100回選抜高等学校野球大会決勝戦 大阪桐蔭高校VS金足農業高校のパブリックビューイングが21日、市役所で行われました。

この日は、根尾昂選手の所属する大阪桐蔭高校を応援しようと、市民ら約60人の観客が集まり、大型モニターを見ながら、選手の好プレーや得点が入ると、スティックバルーンを打ち鳴らして熱い声援を送りました。

試合の結果は、大阪桐蔭高校が金足農業高校に2-13で勝利し、史上初となる2度目の春夏連覇と4年ぶりの5度目の夏制覇を果たしました。



声援を送る観客

生 故荒垣秀雄氏の生誕地顕彰記念式典 生誕地に顕彰石碑を建立

8月13日（月） 神岡町 富山第一銀行神岡支店

荒垣秀雄氏生誕地顕彰実行委員会（山本正明委員長）が8月13日、神岡町出身で神岡町名誉町民でもある故荒垣秀雄氏の生誕地顕彰記念式典を開催し、関係者ら約70人が参加しました。

顕彰石碑は、富山第一銀行神岡支店が荒垣氏の生家跡地に新築移転オープンすることをきっかけに、同銀行のご厚意により敷地を提供していただき、建立が実現しました。

式典では、山本委員長、都竹市長、同行神岡支店長、荒垣秀雄氏関係者らによる除幕式が行われ、その後、神岡江戸木遣保存会による木遣り唄が披露されました。



石碑を囲む関係者ら

飛 声優野村道子さんによるトークショー 飛騨との交流20周年記念イベント

8月26日（日） 文化交流センター

アニメ「サザエさんのワカメちゃん役」や「ドラえもののしずかちゃん役」でおなじみの声優野村道子さんによるトークショーが文化交流センターで行われました。

このイベントは、毎年飛騨まんが王国で行われている、若手声優の育成合宿「飛騨まんが声優塾」の20周年を記念して行われたものです。

この日は、賢プロダクション所属声優による飛騨の民話「嫁が淵」と「西忍のおろち」の読み聞かせや、「赤ずきんちゃん」の人形劇が披露されました。

その後、野村さんのトークショーが行われ、声優の歴史や自身の体験談などを話しました。



あいさつをする野村さん

全 第4回ふるさと甲子園に出場 国の「ロケ地」×「ご当地グルメ」の祭典

8月25日（土） 東京都 秋葉原

日本全国の映画やドラマなどのロケ地やグルメが一堂に集まる「第4回全国ふるさと甲子園」が東京の秋葉原で行われ、日本全国から選抜された55地域が集まり、飛騨市は昨年に引き続き2回目の出場となりました。

会場では、各地域自慢のグルメやお土産などがチケット制で販売され、飛騨市は飛騨牛コロッケと有機野菜を使った「ひだクロバーガー」や中華そば、組紐などを販売しました。

飛騨市の結果は、昨年と同様で表彰状に一步及ばず、6位入賞となりました。



ふるさと甲子園会場の様子